

発表者	所属	予稿タイトル	共著者	共著者所属
<b>エアロゾル、VOC</b>				
松本淳	早稲田大学・人間科学学術院	VOC, NOx, O <sub>3</sub> 混合試料から生成する粒子状有機硝酸の包括計測		
中山寛康	東京大学 大気海洋研究所	東部赤道域を中心とした南北太平洋における生物起源エアロゾルの動態	河田綾 1、Sujaree Bureekul 1、古谷浩志 1、植松光夫 1	東京大学 大気海洋研究所 1
森本大介	東京大学大気海洋研究所	インド洋における海洋エアロゾル中微量元素の分布	成田祥、古谷浩志、大木淳之、植松光夫	東京大学大気海洋研究所、国立環境研究所・現在、北海道大学水産科学研究所、東京大学大気海洋研究所、東京大学大気海洋研究所
秀森文寛	名古屋大学太陽地球環境研究所	2010年春季長崎県福江島におけるレーザーイオン化個別粒子質量分析計を用いた東アジアから輸送されたエアロゾル化学成分の観測	中山智喜 1、松見豊 1、藪下彰啓 2、大橋勝文 3、伊礼聡 4、高見昭憲 4、兼保直樹 5、吉野彩子 6、鈴木亮太 6、湯本弥生 6、畠山史郎 6	名古屋大学太陽地球環境研究所 1、京都大学大学院工学研究科 2、鹿児島大学大学院理工学研究科 3、国立環境研究所 4、産業技術総合研究所 5、東京農工大学大学院農学研究院 6
郭 雪松	名古屋大学太陽地球環境研究所	連続光キャビティリングダウン法を用いたエアロゾル消散係数計測装置の開発	共著者 1:中山智喜、共著者 2:松見豊	名古屋大学太陽地球環境研究所
中川 真秀	名古屋大学太陽地球環境研・院理	エアロゾル散乱角度分布計測装置の開発	笹子 宏史、中山 智喜、松見 豊	名古屋大学太陽地球環境研・院理
中山智喜	名古屋大学太陽地球環境研究所	二次有機エアロゾルの光学特性の湿度依存性	松見豊 1、佐藤圭 2、今村隆史 2	名古屋大学太陽地球環境研究所 1、国立環境研究所 2
廣川淳	北大地球環境科学研究所	イソプレネーオゾン反応による二次有機エアロゾル生成	共著者 1: 坂本陽介、共著者 2: 猪俣敏、共著者 3: 佐藤圭、	所属部署 1 北大地球環境、日本学術振興会特別研究員PD、所属部署 2 国立環境研、所属部署 3 国立環境研
坂本 陽介	北大地球環境、日本学術振興会特別研究員PD	エチレンーオゾン反応による二次有機エアロゾルの生成	猪俣 敏、谷本 浩志、廣川 淳	国立環境研究所、国立環境研究所、北大地球環境
佐藤圭	国立環境研究所	排気光化学チャンバーの性能評価とガソリン車排気からのSOA生成	佐藤圭、近藤美則、藤谷雄二、猪俣敏、小林伸治、田邊潔、今村隆史、高見昭憲	環境研
森野悠	国立環境研究所	ボックスモデル上での二次有機エアロゾルモデルの比較・検討	森野悠、田邊潔、大原利真	国立環境研究所
宮地あかね	東京大学大気海洋研究所気候システム研究系	NICAM-SPRINTARSを用いた関東地方におけるエアロゾル濃度分布評価	宮地 あかね 1、五藤大輔 2、Tie Dai 1.3、中島映至 1、鶴田治雄 1、鈴木健太郎 4、清水達也 5、佐藤正樹 1、富田浩文 5	1 東京大学大気海洋研究所、2 国立環境研究所、3 IAP/CAS, China, 4 NASA/JPL、5 理化学研究所計算科学研究機構
<b>短寿命ガス</b>				
佐藤隆雄	情報通信研究機構電磁波計測研究所センシング基礎研究室	大気汚染と気候変動ミッションAPOLLOによる対流圏オゾンのシナジー解析手法の検討	佐藤隆雄、入江仁士、野口克行、齋藤尚子、林洋司、佐川英夫、笠井康子	情報通信研究機構、情報通信研究機構、千葉大学、奈良女子大学、千葉大学、東京大学、情報通信研究機構
山口裕樹、福寿旅人	茨城大理工学研究科	リモートセンシングによる下部対流圏オゾン導出の試み〜航空機からの検証実験	北 和之 1、板橋良平 2、木名瀬健 2、谷中郁哉 1、入江仁士 3、野口克行 4、中山智喜 5、松見豊 5、永井智広 6、酒井哲 6、財前祐二 6	共著者 1: 茨城大理工学部、共著者 2: 茨城大理工学研究科、共著者 3: 千葉大CeRES、共著者 4: 奈良女子大理工学部、共著者 5: 名古屋大STE研、共著者 6: 気象研究所
定永靖宗	大阪府立大学大学院工学研究科	大気中オゾン生成速度測定装置の開発	1: 田中悠基、2: 梶井克純、3: 坂東博	1: 大阪府立大学工学部、2: 京都大学大学院地球環境学、3: 大阪府立大学大学院工学研究科
井田明	京都大学 地球環境学	レーザー誘起蛍光法によるNO <sub>2</sub> 濃度測定を用いた対流圏光化学オキシダント生成能の直接測定手法の開発	宮崎治治、大野地代、山崎晃司、梶井克純	1 京都大学、2 理化学研究所、3 首都大学東京、4 国立環境研究所
中嶋吉弘	首都大学東京都市環境学部	ブロードバンドキャビティエンハンスド吸収分光法を用いたNO <sub>3</sub> /N <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 測定装置の開発	有間 光 1、梶井克純 1,2	1 首都大学東京都市環境学部、2 京都大学大学院地球環境学
澤田 祐希	名古屋大学太陽地球環境研究所	レーザー誘起蛍光法による酸化チタン塗料の屋外大気中の窒素酸化物削減の実証実験	宮道 光平、中山 智喜、笹子 宏史、松見 豊	名古屋大学太陽地球環境研究所
坂東 博	大阪府立大学 大学院工学研究科	西日本におけるNO <sub>y</sub> および全硝酸の挙動と広域分布 — 辺戸・福江・珠洲における観測とその解析 —	共著者 1: 定永靖宗、共著者 2: 弓場彬江、共著者 3: 宮本脩詩、共著者 4: 増井嘉彦、共著者 5: 井関将太、共著者 6: 横内陽子、共著者 7: 大原利真、共著者 8: 高見昭憲、共著者 9: 米村正一郎、共著者 10: 松木 篤、共著者 11: 岩坂泰信、共著者 12: 佐藤啓市、共著者 13: 加藤俊吾、共著者 14: 梶井克純、共著者 15: 畠山史郎	共著者 1: 大阪府立大学、共著者 2: 大阪府立大学、名古屋大学、共著者 3: 大阪府立大学、共著者 4: 大阪府立大学、共著者 5: 大阪府立大学、共著者 6: 国立環境研、共著者 7: 国立環境研、共著者 8: 国立環境研、共著者 9: 農環技研、共著者 10: 金沢大学、共著者 11: 金沢大学、共著者 12: アジア大気汚染研究センター、共著者 13: 首都大学東京、共著者 14: 首都大学東京、京都大学、共著者 15: 東京農工大学
金谷有剛	海洋研究開発機構	沖縄辺戸岬におけるMAX-DOAS通年観測によるIOラジカル検出	金谷有剛 1、入江仁士 1、3、高島久洋 1、4、加藤俊吾 2	1 海洋研究開発機構、2 首都大学東京、3 現福岡大学
高島久洋	福岡大学・JAMSTEC	MAX-DOAS 法による西部太平洋-インド洋域での大気組成観測	金谷有剛 1、入江仁士	共著者 1: 千葉大学、共著者 2: JAMSTEC
遠嶋康徳	国立環境研究所 地球環境研究センター	波照間におけるΔCO/ΔCO <sub>2</sub> 変動比から推定される中国起源CO <sub>2</sub> 放出量の経年変化	遠嶋康徳 1、久保恵美 2、峰島知芳 3、向井人史 1、谷本浩志 1、勝又啓一 1、町田敏暢 1、北和之 2、A. Ganshin 4、S. Maksyutov 1	国立環境研究所 1、茨城大 2、農工大 3、CAO 4
加藤俊吾	首都大学東京都市環境学部	ダッカでの都市大気観測	Helena Akter Sikder 1、Jeeranut Suthawaree 2、Charlotte Jones 2、国見均 3、Abu Naser Mohammed Hamidul Kabir 4、梶井克純 2	首都大学東京 都市環境学部 1、京都大学大学院地球環境学 2、日産自動車株式会社 3、Dhaka University 4
<b>長寿命</b>				
石島健太郎	海洋研究開発機構 (JAMSTEC)	マルチエミッション計算の全球N <sub>2</sub> Oフラックス推定への応用	Prabir Patra、遠嶋康徳、伊藤昭彦、齊川英里、青木周司、中澤高清、Rona Thompson	海洋研究開発機構、国環研、国環研、マサチューセッツ工科大、東北大、東北大、ノルウェー大気研
高見澤秀樹	東京大学大気海洋研究所	NICAM-TMを用いたメタンの大気輸送シミュレーション	今須良一 1、丹羽洋介 2、Prabir K. Patra 3	東京大学大気海洋研究所 1、気象研究所 2、海洋研究開発機構 3
丹羽洋介	気象研究所地球化学研究部	CO <sub>2</sub> 逆解析のためのNICAM-4D-Varの開発	澤庸介 1、藤井陽介 1、富田浩文 2、佐藤正樹 3、4、今須良一 3、松枝秀和 1	気象研究所 1、理化学研究所 2、東京大学大気海洋研究所 3、海洋研究開発機構 4

齋藤 尚子	千葉大学環境リモートセンシング研究センター	GOSAT/TANSO-FTS TIRセンサーからのメタン濃度高精度導出アルゴリズムの検討	1:今須 良一、2:杉田 考史、3:林田 佐智子	1:東京大学大気海洋研究所、2:国立環境研究所、3:奈良女子大学
江口 菜穂	九州大学 応用力学研究所	GOSAT/TANSO-FTS TIRセンサーから導出されたメタン濃度鉛直プロファイルの時空間変動の特徴	齋藤 尚子	千葉大学 環境リモートセンシング研究センター
中前 久美	国立環境研究所 地球環境研究センター 衛星観測研究室GOSATプロジェクト	Lauderlにおける地上観測でみるチリ Puyehue 火山噴火後の噴出物の動向について	内野修1・2、森野勇1、Ben Liley3、酒井哲2、永井智広2、横田達也1	国立環境研究所1、気象研究所2
大内 麻衣	名古屋大学 太陽地球環境研究所	気球CO <sub>2</sub> ゾンデを用いた高度分布測定的重要性 ~CO <sub>2</sub> 高度分布とカラム平均濃度~	宮道光平1、松見豊1、中山智喜1、清水健作2、澤田岳彦2	名古屋大学太陽地球環境研究所1、明星電気株式会社2
宮道 光平	名大太陽地球環境研・院理	気球観測による対流圏および成層圏の二酸化炭素とオゾンの鉛直分布	大内麻衣1、中山智喜1、松見豊1、澤田岳彦2、清水健作2、藤原正智3	名大太陽地球環境研・院理1、明星電気株式会社2、北海道大学大学院環境科学院3
笹川 基樹	国立環境研究所	Continuous measurements of CO <sub>2</sub> concentration from a tower network (JR-STATION) over Siberia	T. Machida1, N. Tsuda2, M. Arshinov3, D. Davydov3, A. Fofonov3, and O. Krasnov3	1Center for Global Environmental Research, National Institute for Environmental Studies, 2Global Environmental Forum, 3Institute of Atmospheric Optics, Russian Academy of Sciences, Siberian Branch, Russia
町田 敏暢	国立環境研究所	2005年から2011年までに民間航空機で観測された上空における二酸化炭素濃度の変動	松枝秀和1、澤庸介1	気象研究所1
坪井 一寛	気象研究所地球化学研究部	南鳥島における温室効果ガスモニタリング強化のための共同観測計画	緑川貴2、横内陽子3、遠嶋康徳3、村山昌平4、松枝秀和1、澤庸介1、丹羽洋介1、齊藤拓也3、石戸谷重之4、中村雅道5、久保地大輔5、河里太郎5、大森英裕5、花宮義和5、馬場祐介5、西秀敏5、辻健太郎5、齊藤和幸5、高辻慎也5、出原幸志郎5	気象研究所1、長崎海洋気象台2、国立環境研究所3、産業技術総合研究所4、気象庁5
村山 昌平	産業技術総合研究所	南鳥島における大気中二酸化炭素の安定同位体比観測	坪井一寛1、石戸谷重之2、緑川貴1.3、松枝秀和1、澤庸介1、丹羽洋介1、遠嶋康徳4、大森英裕5、花宮義和5、馬場祐介5、西秀敏5、辻健太郎5、齊藤和幸5、宇佐美哲之1.5、齊藤和幸5、宇佐美哲之	気象研究所1、産業技術総合研究所2、長崎海洋気象台3、国立環境研究所4、気象庁地球環境・海洋部環境気象管理官5
村田 祐輔	名古屋大学太陽地球環境研究所	レーザー分光法を用いた名古屋における大気中CO <sub>2</sub> およびH <sub>2</sub> O安定同位体比の連続測定(2011年11月)	弓場彬江、竹村匡弘、中山智喜、松見豊、高橋けんし	名古屋大学太陽地球環境研究所、名古屋大学太陽地球環境研究所、名古屋大学太陽地球環境研究所、京都大学生存圏研究所
児島 涼太	東京大学 新領域創成科学研究科	近赤外半導体レーザーを用いた大気CO <sub>2</sub> 安定同位体比計測	田中光太郎、戸野倉賢一	茨城大学工学部、東京大学新領域創成科学研究科
弓場 彬江	名古屋大学太陽地球環境研究所	高山の落葉樹林タワーにおけるレーザー分光計測装置を用いたCO <sub>2</sub> およびH <sub>2</sub> O連続観測:CO <sub>2</sub> ( $\delta^{13}C$ , $\delta^{18}O$ ), H <sub>2</sub> O( $\delta D$ , $\delta^{18}O$ )の日内変動要因解析	村田祐輔、和田龍一、村山昌平、高橋けんし、石戸谷重之、近藤裕昭、中山智喜、松見豊	名古屋大学太陽地球環境研究所、帝京科学大学、産業技術総合研究所、京都大学生存圏研究所、産業技術総合研究所、産業技術総合研究所、名古屋大学太陽地球環境研究所、名古屋大学太陽地球環境研究所
齊藤 拓也	国立環境研究所	熱帯植物によるハロゲン化メチルの放出と吸収	横内陽子、Elizabeth Philp、奥田敏統	国立環境研究所、マレーシア森林研究所、広島大
澤庸 介	気象研究所地球化学研究部	気象研究所鉄塔で観測されたCH <sub>4</sub> 濃度の高度別時間変動	澤庸介1、坪井一寛1、松枝秀和1、吉川久幸2、丹羽洋介1	気象研究所1、北海道大学2
村田 功	東北大学大学院環境科学研究科	赤外分光観測における複数の波数領域を用いたメタン高度分布導出精度の比較	1: 村田 功、2: 中島英彰、3: 森野 勇	1: 東北大学大学院環境科学研究科、2、3: 国立環境研究所
丸野 浩市	東北大学大学院 理学研究科 地球物理学専攻 惑星大気研究室	地上FTIR分光計を用いたポーカークラウドにおけるメタン高度分布の経年変化	1 村田功、2 笠井康子、3 香川晶子、4 笠羽康正	1 東北大学大学院、2 National Institute of Information and Communications of Technology、3 富士通FIP、4 東北大学大学院
林田 佐智子	奈良女子大学理学部情報科学科	全球メタン発生領域の特性抽出と定量化へのアプローチ~環境省環境研究総合推進費プロジェクトの紹介~	1 齋藤尚子、2 犬伏和之、3 寺尾有希夫、Shamil Maksyutov、町田敏暢、笹川基樹、杉田考史、横田達也、向井人史、野原精一	1 国立大学法人千葉大学・環境リモートセンシング研究センター、2 国立大学法人千葉大学・園芸学研究所、3 独立行政法人国立環境研究所
スペシャルセッション				
兼保直樹	産業技術総合研究所	降水組成測定用バルク沈着濾過フィルターを用いた元素炭素粒子沈着量の測定	兼保直樹1)、秋山雅行2)、野口泉2)、山口高志2)、松本潔3)	
林 政彦	福岡大学	-70°Cにおける微小氷晶生成・成長過程の電子顕微鏡観察 -活性化条件、形態、成長-	林 政彦(福岡大学)、清水俊成(名古屋大学)	
奥村 将徳	京都大学工学部	凍結した水溶液表面上での気体オゾンとヨウ化物イオンの反応による気相中へのヨウ素生成	数下彰啓	京都大学大学院工学研究科
化学反応				
瀬田 孝将	国立環境研究所	二級アルキルアミンとOHラジカルの反応速度定数の測定	佐藤圭、今村隆史	国立環境研究所、国立環境研究所
内田 里沙	所属1: 国立環境研究所、所属2: 神戸大学大学院人間発達環境学研	オゾン+ Cis-3-hexene類の反応速度とOHラジカル収率の決定	1: シン・ジャフ、2: 中川 和道、3: 佐藤 圭、4: 今村 隆史	1: 国立環境研究所(共著者1、3、4)、2: 神戸大学大学院人間発達環境学研研究科(共著者2、4)
宮崎 治治	理化学研究所 基幹研究所 光グリーンテクノロジー特別研究ユニット	HO <sub>2</sub> +NO、HO <sub>2</sub> +NO <sub>2</sub> 反応の湿度依存性	宮崎治治1、中嶋吉弘2、梶井克純3	理化学研究所 基幹研究所1、首都大学東京 都市環境科学研究科2、京都大学 地球環境学3
成層圏				
橋本 優希	東北大学・大学院環境科学研究科	FTIRで観測された北極オゾン層破壊の日本への影響	村田功、中島英彰、森野勇	東北大学・大学院環境科学研究科、国立環境研究所
橋 友仁	千葉大学大学院融合科学研究科情報科学専攻 前期課程1年 環境リモートセンシング研究センター久世・齋藤研究室	JEM/SMILESとACE-FTSを組み合わせた2009/2010年冬季極成層圏微量成分の解析	齋藤尚子、笠井康子、杉田考史	環境リモートセンシング研究センター千葉大学、情報通信研究機構、国立環境研究所
白石 浩一	福岡大学理学部	2009年エアロゾルゾンデにより検出したPSCMx2の形成過程	中島英彰1、村田功2、佐伯浩介2、富川喜弘3	1: 国立環境研究所、2: 東北大学、3: 国立極地研究